

夏季休暇期間中における 防疫対策の徹底をお願いします。

アフリカ豚熱は、2月に発生が確認されたシンガポールをはじめ、アジア・ヨーロッパで発生が拡大しています。

さらに、韓国では口蹄疫の発生が確認、国内では豚熱の発生確認が続き、各地で家畜の伝染病の発生が続いています。

夏季休暇期間を迎えるにあたり、外国人観光客数や海外渡航者が増加し、病原体の侵入が危惧されますので、引き続き防疫対策の徹底と見直しをお願いいたします。

～防疫対策のポイント～

➤畜産関係者の海外渡航の自粛

- ・特定家畜伝染病発生地域への不要不急の渡航を自粛

➤衛生管理区域および畜舎内への病原体の侵入防止の徹底

- ・関係者以外の立ち入り制限(看板の設置など)
- ・衣服や長靴等の適切な着用の徹底
(長靴交換前後で動線が交差しないようにする)
- ・人および物品、車両の消毒の徹底
(踏み込み消毒槽等は汚れがなくても1日1回程度を目安に交換)
- ・防護柵・防鳥ネットの定期的な点検および修繕

➤飼養家畜の健康チェック&異常の早期発見・早期通報

- ・飼養家畜の健康観察
(従業員・関係者間でアフリカ豚熱、口蹄疫、豚熱、高病原性鳥インフルエンザの特定症状に関し改めて周知)

➤万が一に備えた事前確認

- ・緊急時の連絡先の確認(家畜保健衛生所、市村、関係団体)
- ・防疫措置に伴い必要となる埋却地等の確認

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111(内線403) FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」
の案内メッセージに従って対応をお願いします。